



# 親のアルコール依存症など 家族の問題の中で育つ 子どもたちをどうサポートするか

～医療・教育・支援の現場から～

親のアルコール依存症など家族の問題の中で育つ子どもたちは、ストレスを抱えながら状況に過剰適応する傾向にあります。ヤングケアラーとして親の問題に対処し、自身も心身の不調を抱え、場合によってはアルコールでストレス解消を図り、依存に至るケースもあります。本シンポジウムでは、子どもたちの状況を理解するとともに、当事者の声や意見を聞くことで、周囲にいる大人たちがどのようにサポートできるか、考えたいと思います。

参加費  
無料  
(申し込み制)

日時

2022年11月11日(金) 18:00～20:15

開催方法

Zoom ウェビナーによるオンライン開催

※お申し込みいただいた方に視聴URLをメールにてお送りします。

参加方法

インターネットフォームまたはFAXにてお申し込みください。

1. インターネットの場合 下記お申し込みフォームよりお申し込みください。  
<https://jiji.smartseminar.jp/public/application/add/295>



2. FAXの場合

本チラシの裏面申込欄に必要事項をご記入いただき、

**03-3545-1125** にお送りください。

記載いただいたメールアドレスに申し込み確認のメールを2営業日以内にお送りします。



## 第1部 講演の部

18:00～18:20 基調講演① ～医療の現場から～「依存症と家族」子どもたちはどんな影響を受けるのか(仮)  
神奈川県立精神医療センター 依存症診療科 コ・メディカル部長 青山久美氏

18:20～18:40 基調講演② ～取材の現場から～「アルコール問題を抱える家族がいる子どもたちの状況」  
ジャーナリスト 秋山千佳氏

## 第2部 座談会の部

18:40～19:20 体験談 アルコール依存症家庭で育った人たちの声を聴く

19:20～20:00 座談会 ～医療・教育・支援の現場から～ 周囲からできる子どものサポート・親への介入  
青山久美氏、秋山千佳氏(コーディネーター)、  
全国養護教諭連絡協議会 常務理事、福島県立ふくしま新世高等学校 養護教諭 穴戸朋子氏、  
埼玉断酒新生会 アメシスト代表 後藤早苗氏

20:00～20:15 質疑応答 青山久美氏、秋山千佳氏、穴戸朋子氏、後藤早苗氏

※講演順、講演時間、閉会時間などが変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

主催/



ひと、くらし、みらいのために

厚生労働省  
Ministry of Health, Labour and Welfare

●お問い合わせ先/「依存症の理解を深めるための普及啓発事業 事務局(時事通信社内)」  
〒104-8178 東京都中央区銀座5-15-8 all-about-izonsho@jiji.co.jp  
Tel 03-3524-6037 Fax 03-3545-1125

登壇者

神奈川県立精神医療センター  
依存症診療科 コメディカル部長

青山 久美

横浜市立大学附属病院、同市民総合医療センターで臨床研究を終え、同センター、国立横浜医療センターで一般精神科の臨床経験を積む。大学院を経て、2009年から旧せりがや病院で依存症診療に従事。2013年から横浜市立大学附属病院、同市民総合医療センターで児童精神科医療に携わった。2022年神奈川県立精神医療センター依存症診療科勤務。

ジャーナリスト

秋山 千佳

朝日新聞社に入社し、記者として大津、広島の高松局を経て、大阪社会部、東京社会部で事件や教育などを担当。2013年に退社し、フリーに。九州女子短期大学特別客員教授。主な著書に『実像 広島の「ばっちゃん」中本忠子の真実』(KADOKAWA)、『ルポ保健室 子どもの貧困・虐待・性のリアル』(朝日新書)『東大女子という生き方』(文春新書)など。季刊ヴィ(133号～138号)内にて、「依存の《入り口》に立つ子どもたち」をテーマとして現代社会の歪みなどについて連載を展開。教育現場の取材多数あり。

全国養護教諭連絡協議会 常務理事  
福島県立ふくしま新世高等学校 養護教諭

宍戸 朋子

平成4年に新潟大学養護教諭特別別科を卒業し、同年4月より福島県の公立学校の養護教諭として、小学校・中学校・高等学校で勤務。平成23年の東日本大震災後は、福島県教育庁指導主事として3年勤務し、震災後の福島県の子供たちの健康課題の解決に努める。令和元年、2年と福島県学校保健会養護教諭部会長を務め、令和3年度より全国養護教諭連絡協議会 常務理事を務めている。現在は定時制高校に勤務。

埼玉断酒新生会  
アメリスト代表

後藤 早苗

参加のお申し込みは便利なwebまたは下記FAX申込用紙で

web <https://jiji.smartseminar.jp/public/application/add/295>



FAXでお申し込みの際は下記に必要な事項をご記入の上、こちらの番号へ申込用紙をお送りください。

FAX 03-3545-1125

セキュリティの都合などで当セミナーのホームページにアクセスできない場合は、当FAX申込用紙に必要な事項をご記入の上、左記の番号へFAX送信してください。2営業日以内に申し込み確認のメールを送信いたします。

厚生労働省  
アルコール関連問題啓発週間シンポジウム

親のアルコール依存症など家族の問題の中で育つ子どもたちをどうサポートするか  
～医療・教育・支援の現場から～

参加申込書

貴氏名	ご所属	依存症に関わる立場(あれば)
(代表者名)		<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> 医療 <input type="checkbox"/> 福祉 <input type="checkbox"/> 当事者・家族 <input type="checkbox"/> 回復施設 <input type="checkbox"/> アディクション関連団体 <input type="checkbox"/> 酒類販売関係 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 報道 <input type="checkbox"/> その他( )
		<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> 医療 <input type="checkbox"/> 福祉 <input type="checkbox"/> 当事者・家族 <input type="checkbox"/> 回復施設 <input type="checkbox"/> アディクション関連団体 <input type="checkbox"/> 酒類販売関係 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 報道 <input type="checkbox"/> その他( )
		<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> 医療 <input type="checkbox"/> 福祉 <input type="checkbox"/> 当事者・家族 <input type="checkbox"/> 回復施設 <input type="checkbox"/> アディクション関連団体 <input type="checkbox"/> 酒類販売関係 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 報道 <input type="checkbox"/> その他( )

※複数名でのお申し込みの場合は、全員分のお名前をご記入ください。

お住まいもしくは 所属先の都道府県	都・道 府・県	TEL	
		FAX	
E-Mail ※必須(正確にご記入ください)			

個人情報の取扱いについて 本セミナーの参加申し込みで取得する個人情報は、本事業の委託業者(株式会社時事通信社)の内部規則に基づき厳重に管理し、本セミナーに関するご案内・ご連絡、及び関連情報提供のために利用します。 <https://www.jamp.jiji.com/sympo/pp/>

●お問い合わせは、下記 時事通信社 事務局 まで

TEL 03-3524-6037

FAX 03-3545-1125

E-mail [all-about-izonsho@jiji.co.jp](mailto:all-about-izonsho@jiji.co.jp)